

吾北幼稚園

生活発表会をしました

毎年12月に、1歳児から5歳児までの発達の様子や日々の成長を、お家の方や地域の方に見てもらおうと、吾北保育園と合同で生活発表会をしています。

今年も5歳児が、地域の方にも自分たちの姿を見てもらいたいと招待状を持ってお家を訪問し、「見に来



てください」と案内をしました。12月5日には保護者だけでなく地域のグループホームや近所の方々も来園し、園児の歌や劇遊びなどを温かなまなざしで見てくださいました。時には声をあげて笑ったり「可愛いねえ」と言いながら手をたたいて褒めたりしていました。

保育園と合同なので、1歳児の日ごろしている手遊びや動物の表現遊びに始まり、2歳児・3歳児と年齢が高くなるにつれて、楽器遊びから合奏になったり、ごっこ遊びは劇ごっこやオペレッタになったりするなど発達過程が見られました。5歳児になるとセリフや動きもしっかりとして、友達と一緒に楽しく発表

するようになり、1年の成長を感じることができました。

後日子どもたちに感想を聞くと「たくさんのお客さんが来ていて、恥ずかしかったけど楽しかった」「お家の人が上手にできていたね」と褒めてくれてうれしかった」などの声が返ってきました。

もちつきに参加しました

12月10日に吾北小学校のもちつきに誘っていただき、幼稚園・保育園の5歳児と一緒に参加しました。その日は、朝からたくさんの方々が小学校にきて準備をしてくださいました。その様子を少し離れた園舎から見ている子どもたちは、わくわくしながら小学校へ向かいました。



「よいしょ!」「よいしょ!」のかけ声とともに杵をもつてもちつきをしました。自分たちでついで丸めたもちを大事そうにしてゆつくりいただきました。ぜんざいも作ってくださいていておいしくいただきました。小学校の先生や地域の方々がやさしく声をかけてくださって、とてもうれしかったようです。

伊野幼稚園

からだを動かすと心もはずむよ!

いの町が目指す「子ども

の体力向上」への取組の一

つとして、伊野幼稚園では、週2回、朝又は降園前の時間を利用



し、全園児で曲に合わせて体を動かしたり、アスレチックや集団ゲームなど、全身運動を楽しむ活動をしています。そんな中で、苦手なことも友達と一緒にやることを見て刺激を受けながら自然と「やってみようかな」と挑戦意欲をもったり、できるようになった喜びを味わったりなど、子どもたちにとって楽しみの時間となっています。

30分程度の短い時間ですが、積み重ねることによって徐々に体の軸や動きがしつかりし、普段の遊びや生活の中でもけがや転倒、衝突なども随分少なくなってきたように感じます。これから子どもたちが意欲的に、楽しく参加できるように遊びを組み入れながら続けていくことで、基礎体力作りへとつなげていければと思っています。

お話のとびら

毎月1回、図書館の方、そしてPTAのお母さん方が、「お話のとびら」として、園児に絵本の読み聞かせをしてきています。毎回それぞれの年齢や季節に応じた絵本を準備していただき、子どもたちはわくわくしながら絵本に注目します。そしてゆつたりと落ち着いた雰囲気の中で、お話のとびらが開かれ、物語の世界が広がっていきます。お話の中に入り込んでいく子どもたちは、きつとそこで様々な経験をしていることでしょう。



枝川小学校

夢を形に、大きく羽ばたけ!

間もなく卒業を迎える6年生に、中学校生活の抱負などをアンケート形式でインタビューしてみました。以下はその紹介です。

第1問 中学校で頑張りたいことは?

第1位は予想どおり、勉強と部活でした。勉強では、「数学、社会、理科、苦手な教科を頑張る。みんなに遅れないようにする。ノートや発表を頑